

『世界の北海道』をめざして



平成28年3月に閣議決定された北海道総合開発計画（8期計）では、「世界の北海道」をキャッチフレーズに、「人が輝く地域社会」、「世界に目を向けた産業」、「強靭で持続可能な国土」の3つの目標を掲げ、「食と観光」を戦略的産業と位置づけ、世界水準の価値創造空間の形成をめざします。

また、釧路開発建設部では、釧路総合振興局、根室振興局、管内13市町村、民間、関係団体と共に、釧路及び根室地域づくり連携会議で取りまとめた「地域づくり推進ビジョン」（R4.1）に基づき、ハード・ソフトの多様なプロジェクトを重点的に推進します。

【釧路開発建設部の地域プロジェクト】

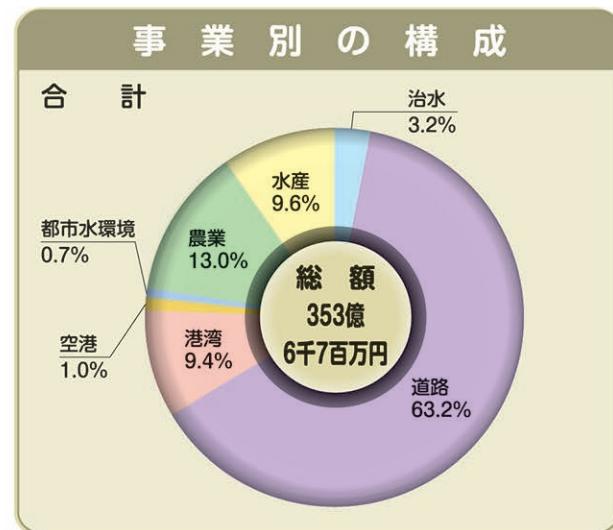
- 食産業高付加価値化プロジェクト
- 広域交通ネットワーク形成プロジェクト
- 世界水準の観光地形成プロジェクト
- 地域環境整備プロジェクト
- 自然共生社会形成プロジェクト
- 災害に強い地域づくりプロジェクト

令和4年度釧路開発建設部事業費

令和4年度釧路開発建設部事業費	
事項	令和4年度予算額
治水	11億4千万円
道路	223億5千9百万円
港湾整備	33億1千3百万円
空港整備	3億5千1百万円
都市水環境整備	2億3千3百万円
農業農村整備	45億9千万円
水産基盤整備	33億8千1百万円
合計	353億6千7百万円

注)1.農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。

2.四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。



四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

管内の概況

釧路・根室管内は、北海道の最東端に位置し、南部は太平洋、北部は阿寒・摩周・知床連峰、西部は白糠丘陵、東部はオホーツク海に囲まれ、世界自然遺産でもある知床、阿寒モリ、釧路湿原の3つの国立公園、厚岸ダム・昆布森国定公園及び野付風連道立自然公園を擁するなど、雄大で魅力ある自然に恵まれた地域です。

春から夏にかけて海霧が発生し、温潤冷涼な日が多く、秋から冬にかけては、大陸性高気圧の影響により晴天の日が続きます。酪農や漁業を中心とした農林水産業が盛んな地域で、近年は広域連携による地域資源を活かした滞在型の観光地づくりやアドベンチャーツーリズムへの取組が進められています。また、我が国固有の領土である北方領土に隣接した地域です。

グラフで見る管内の産業

